

コロナ禍を
共助の絆を深めて乗り越えよう!

丸山町会会長 柳澤 保雄



11月下旬になると感染者数の増加が著しくなり、特に東京・大阪・名古屋・札幌が第3波状態にあるとして、船橋市に於いても連日複数感染者の発生が報じられております。幸い丸山地域においてはコロナウイルス感染者の発生はありません。

前号の『わが町 丸山』のいま・むかし②では、法典東小学校と丸山小学校について、両校の校長

ビーグを迎えた40年代半ばは、法典東小学校と丸山小学校について、両校の校長

いたときまでも、今号では、両校のあゆみをとりむかし」を振り返ります。

昭和58年度まで)。

昭和58年には、船橋市

58年の台風による大雨で山



大木のメタセコイアの並木

増築校舎(左)とはちの巣校舎(奥)

謹賀新年

「わが町 丸山」の
いま・むかし③

歌の作詞も手掛けたサトウハチローです。その校歌にも歌われ、今では大木となつて東小のシンボルとなつていて、「メタセコイア」は昭和44年に植えられました。当時は苗木で、20年ほどの高さでした。

日本の高度経済成長が日本で迎えた40年代半ばには、丸山町内も宅地化が進み、昭和48年には児童数も1633人に増え、校庭に2階建てのプレハブ校舎を建設して対応しました。

昭和50年代に入つても児童数の増加は止まらず、昭和50年度の児童数は1921人(46学級)を

土曜休校 平成4年)、ランチルームでの給食(平成5年)、体育館のステージ

修工事も行いました。屋上や教室(2~3階)が新しくなりました。

この頃から児童数も落

ちつき、また、ゆとり教育

の普及もあって「低学年図書室」の完成(昭和63年度)、

「キユリティ(安全対策)」も

問い合わせるようになりました。

平成13年に起きた大阪阪府

田市の小学校での悲惨な事

件など、教育現場でのセ

キユリティ(安全対策)も

問題になりました。

この頃から児童数も落

ちつき、また、ゆとり教育

の普及もあって「低学年図書室」の完成(昭和63年度)、

「キユリティ(安全対策)」も

問い合わせるようになりました。

